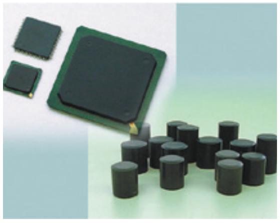
日本の知恵、プラスチックの知恵

嫁ぐ日を待ちわびる、薄紫の花

「桐（きり）の花 妻に一度の 衣も買はず」（草田男）。五月晴れの空の下、薄紫の小花が一斉に振り仰ぐように咲き揃う桐は、ゴマノハグサ科の落葉高木。福島県の会津桐、岩手県の南部桐など、東北は箪笥や下駄の材料になる良質のキリ材の産地とされています。

昔は女の子が生まれた時に庭木として植えられたのには、生長が早いために嫁入り道具の用材になるとされたからでした。国産材の中では重さの単位の比重が0・3と水に浮くほど軽くて加工しやすく、その割には脆くない。そして湿気を通さず火にも強いことから、大切な衣類を収める箪笥などの家具から細工物、下駄など広く使われてきました。

現在、情報通信分野で、外部環境からデリケートな半導体を護る機能で高く評価されているのが、住友ベークライトの環境対応型半導体封止用エポキシ樹脂成形材料です。「スミコン®」EME－Gシリーズは、湿気や衝撃に強く、高い実装性と信頼性があり、半導体を通してデジタル家電や車などさまざまな暮らしの進化に貢献しています。



半導体封止用エポキシ樹脂成形材料

デリケートな半導体を封止し、湿気や衝撃などの外部環境から保護するエポキシ樹脂成形材料。独自の配合技術で、臭素系難燃剤を使用しない環境対応型の製品を上市し、難燃性規格のUL94 V-0を達成して環境負荷低減に貢献しています。

プラスチックのパイオニア
住友ベークライト株式会社

情報通信材料営業本部
〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目５番８号 天王洲パークサイドビル
TEL:03-5462-4264 FAX:03-5462-4883 http://www.sumibe.co.jp